

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	テクニカル1	
科目基礎情報					
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	プレイヤーコース(ギター専攻)	開設期	前期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	1単位			授業形態	演習
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				
担当教員情報					
担当教員	内田充・篠崎保		実務経験の有無・職種	有・プロギタリスト	
学習目的					
この科目を受講する学生は、ギターを通じて様々なジャンルや演奏に触れ、音楽そのものに対する興味をより深めていきながら、その技術を学んでいくことで、常に自分だけのプレイスタイルを模索し続けて行く姿勢を学ぶ。					
到達目標					
基本的な演奏技術を身につけながら、プロギタリストとして必要な一般知識をトータルで学ぶと同時に、あらゆるジャンルの音楽を通して、より実践的な演奏スタイルを構築していく。自己の音楽的な目標に「柔軟な音楽性」をプラスして演奏到達度を高める。					
教育方法等					
授業概要	この授業では、読譜、スケール、コードヴォイスニング、イヤートレーニング、リズムトレーニングなどを相対的に学ぶ。メトロノームやバックングトラック、予め用意した課題曲やマテリアル等を活用した実技レッスン。				
注意点	この授業では、理由のない遅刻・欠席は認めない。また学生間、講師と学生とのコミュニケーション力向上のために、なるべく自己から発言する機会を増やして行く。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	70%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	レポート	0%			
	成果発表 (口頭・実技)	0%			
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	オリエンテーション		授業の説明、課題について、各自の目標設定など。		
2回	スケールトレーニング①		ペンタトニックスケールの紹介（メジャー、マイナー）		
3回	スケールトレーニング②		ペンタトニックスケールエチュード		
4回	スケールトレーニング③		ペンタトニックスケールを使ったアドリブ練習		
5回	スケールトレーニング④		ダイアトニックスケールの紹介、アイオニアンスケール		
6回	スケールトレーニング⑤		ドリアンスケール		
7回	スケールトレーニング⑥		アエオリアンスケール		
8回	スケールトレーニング⑦		ドミナント系スケール、ミクソリディアン		
9回	スケールトレーニング⑧		HP5		
10回	スケールトレーニング⑨		リディアンb7th		
11回	リズムトレーニング①		エチュード使用		
12回	リズムトレーニング②		エチュード使用		
13回	インプロビゼーション①		課題曲『Isn't she lovely』		
14回	インプロビゼーション②		課題曲『Sunny』		
15回	まとめ		全体のまとめ		